

第1回 湧別町庁舎等検討委員会議案

日 時 令和4年6月13日（月）

午後7時00分

場 所 上湧別コミュニティセンター2階大会議室

会 議 次 第

※ 委員委嘱状交付

1 開 会

町長あいさつ

委員自己紹介

職員自己紹介

2 委員長及び副委員長の選任

委員長あいさつ

〔 町長より委員長へ諮問書提出 〕

3 審 議（資料説明）

4 そ の 他

5 閉 会

庁舎等検討委員会委員名簿

任期 令和4年6月13日から答申終了の日

(敬称略)

住 所	氏 名	住 所	氏 名
上湧別屯田市街地	たかはし なおし 高橋 直司	中湧別北町	もうり みきこ 毛利 美紀子
緑 町	いわさ まさひろ 岩佐 雅弘	中湧別南町	たけべ ゆきよし 竹部 行義
上湧別屯田市街地	はせがわ ゆうき 長谷川 雄基	南兵村一区	よしむら あつろう 吉村 諄郎
芭 露	ひぐち せいや 樋口 聖哉	中湧別北町	はしもと みきひこ 橋本 三樹彦
川 西	のづ れいこ 野津 玲子	緑 町	まき のりあき 槇 典明

1 開 会

2 委員長及び副委員長の選任について

委員長 _____

副委員長 _____

3 審 議

① 庁舎等集約化に係るこれまでの経緯

② 現庁舎等の状況と庁舎集約化の必要性

4 その他

次回会議日程について

令和4年 月 日 () 午後7時00分～

① 庁舎等集約化に係るこれまでの経緯

湧別町は、平成21年10月5日に旧上湧別町と旧湧別町が合併して新たな湧別町として誕生しました。

合併時の庁舎については、現在の上湧別庁舎を本庁舎とし、湧別庁舎を総合支所とした「本庁・総合支所方式」でありましたが、本庁・総合支所方式では、それぞれの庁舎に担当課を設置しなければならず効率が良くないことから、平成28年4月より、既存庁舎を活用した行政機構を見直し、住民サービスの向上を図るため、「分庁舎方式」に変更しました。この分庁舎方式は、将来的には「本庁・支所方式」が望ましく、分庁舎方式はその過程であり、合併10年を目途に既存庁舎を活用し庁舎を集約することとしてスタートしたものです。

それを踏まえ、合併から10年目となる令和元年5月から11月にかけて、職員による庁内プロジェクトチームを設置し、庁舎集約化に向けた検討を行ってきました。

その後、令和元年11月開催の議会全員協議会において、庁舎集約化を含む行政機能集約の基本方針を説明したところであり、さらに、庁舎集約化に向けた本格的な協議を進めるため町民説明会を開催し、懸案であった庁舎集約化に向けて取り組むこととしておりましたが、令和2年初頭から全世界で感染拡大しております新型コロナウイルス感染症により、令和2年度、3年度と予定通りに協議を進めることができず今日に至りました。

令和3年11月に刈田町長が就任し、庁舎集約化に欠かせない財源（地方債）である合併推進債の借入期限が令和6年度までであることから、令和4年度には方向性を出すため、町民による検討委員会において、庁舎集約化の協議を進めることとなりました。

② 現庁舎等の状況と庁舎集約化の必要性

○現庁舎等の状況

- ・上湧別庁舎は昭和62年、湧別庁舎は昭和53年（第2庁舎は昭和48年）の建築であり、合併してからは両庁舎とも大規模改修工事等は実施していない。
- ・湧別庁舎（第2庁舎含む）は、耐震診断の結果、耐震強度が不足しているため、耐震補強工事及び大規模改修工事が必要となる。
- ・上湧別庁舎についても、建築から35年となり大規模改修工事が必要となる。
- ・文化センターTOMは、庁舎機能を有していないため大規模改修工事が必要となる。

施設名	建築年	経過年数	構造	延床面積(m ²)
上湧別庁舎(消防上湧別出張所含む)	昭和62年	築35年	鉄骨鉄筋	2,815.88
上湧別コミュニティセンター				1,355.38
湧別庁舎	昭和53年	築44年	鉄筋コンクリート	2,787.20
第2庁舎	昭和48年	築49年		2,668.21
保健福祉センター	平成10年	築24年	鉄骨鉄筋	1,150.65
文化センターTOM	平成4年	築30年	鉄筋コンクリート	2,864.14

平成28年度から令和2年度までの両庁舎の維持管理にかかった決算額

施設名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
上湧別庁舎	23,683千円	26,335千円	25,097千円	24,412千円	41,259千円
湧別庁舎	46,217千円	20,742千円	19,989千円	18,800千円	18,788千円

※上湧別庁舎は上湧別コミュニティセンターを、湧別庁舎は第2庁舎を含む。

※平成28年度の湧別庁舎決算額には、暖房設備改修工事（地下ピット配管更新外）として、21,492千円を含む。

※令和2年度の上湧別庁舎決算額には、コミュニティセンター改修工事（和室、図書室等改修）として、17,820千円を含む。

・現在の組織配置

上湧別庁舎：総務課、企画財政課、住民税務課、農政課、商工観光課、建設課、水道課、出納課、議会事務局、農業委員会事務局

湧別庁舎：福祉課、健康こども課、水産林務課

文化センターさざ波：教育委員会事務局（教育総務課、社会教育課）

○庁舎集約化の必要性

- ・ 町民の利便性の向上

庁舎が分散しているため、場合によっては庁舎間の移動が必要となっている。

- ・ 行政の効率化

両庁舎維持に要する、維持管理費がかかっている。

会議や決裁のために職員の移動が必要であり、車両の燃料費や移動時間に係る人件費がかかっている。

- ・ 防災対策の充実

両庁舎とも防災拠点として必要な機能が十分備わっていない。

災害時等の緊急対応に時間を要している。

○今後のスケジュール（予定）

令和4年度												令和5年度～令和6年度				
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	・・・	11	12
検討委員選考																
		検討委員会審議（基本構想策定）														
										町民説明						
												基本計画・実施計画				

